

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

2023年秋の福祉ウェブ

日時▶2023年11月12日(日)
 場所▶集会・パレード出発:元鍛冶町公園
 街頭署名◆介護、障害事業:平和ビル前
 ◆保育事業:リッチモンド前交差点

福祉ウェブ実行委員会
 宮城県社会保険推進協議会
 宮城県保育関係団体連絡会
 宮城県民主医療機関労働組合
 社会福祉法人宮城厚生福祉会

宮城県民主医療機関連合会
 宮城県医療労働組合連合会
 全国福祉保育労働組合宮城支部

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
 仙台市青葉区木町通1-8-18
 〒980-0801 田村ビル5F
 TEL 022-265-2601
 FAX 022-263-8266
 e-mail:dai@miyagi-min.com
 発行人 坂田 匠
 1日・15日 月2回発行 1部50円



診療所の取り組みをディスカッションする参加者

9月30日、TKPカーデンシティPREMIUM仙台西口で、県連第8回診療所全職員交流集會を集合型で開催しました。県連内の全7つの診療所からは39名が参加しました。

診療所全職員交流集會は、従来、2年に1度開催してきましたが、コロナ禍のため、2018年の交流集會を最後に開催ができませんでした。コロナ感染の状況が落ち着き、全国の取り組みを学びま

まちづくりにおける 診療所の役割を学んだ

県連事務局次長 佐藤 純生



きませたことを踏まえ、4年振りの開催となりました。

開催にあたっては、民医連診療所の取り組みの一つとして、「まちづくり」を重要なテーマとして位置づけました。「まちづくり」の取り組みは、全国の民医連診療所で旺盛に行われています。交流集會では、各診療所でも地域に根差した「まちづくり」を進めるため、

「無低診の取り組み」を勤医協浦河診療所(北海道)、「認知症予防教室の取り組み」を三多摩健康友の会(東京)、「コロナ禍の中、フードバンクの取り組み」を西淀川・淀川健康友の会(大阪)、「NPO法人と合同で取り組んだ体力測定会」を神戸医療生活協同組合西神支部(兵庫)からWe

b報告いただきました。「ワールド・カフェ」では、診療所毎に集まり、出し合ったアイデアや意見をもちに、それぞれの診療所で取り組む内容について、KJ法を行いました。

参加者からは、「たくさん人の話が聞けてとても有意義な時間で刺激でした。課題も見えて

きて今後に役立てたいと思いました。また、他の診療所の方の顔も見られて良かったです。」「久しぶりの診療所交流集會でしたが、参加して良かった。病院との会議と同じ目線になることが少なかったが、診療所もあるあるも聞いた」「グループワークで出た意見が実行できるような気がします」と思うなどの感想が出されました。

久しぶりに行われた交流集會では、全国の「まちづくり」の取り組み報告を学び、事業所を超えた話し合いや交流が行われ、参加した職員にとっても良い刺激になりました。

私は、大学と連携して2年間実施した「医学生の実態調査」を分析し、結果を発表しました。コロナ禍での学校生活や、光熱水費の高騰、物価高が進む中でどのような生活実態なのかを調査しました。

2023年4月の調査では、物価の値上がりで節約できるのは「食費」といった生活実態が明らかになりました。調査した139名中、84名の医学生が1か月2万円未満(そのうち23名は1万円未満)の食費で生活していました。また、学費以外で学校にかかる費用(教材費など)も負担になっていくこともわかりました。生活支援の継続的な実施、大学への学生の生活状況の報告とさらなる連携、社会に向けた発信が必要だと考えました。

発表を通して、他県の職員の方に声をかけていただき交流を持てたことは大きな経験でした。それ以上に、同じ宮城から参加した多職種の方々と

発表する佐藤宏美さん

全日本民医連 第16回 学術・運動交流集會

発表は仕事を立ち止まって振り返る機会

坂総合病院 事務 佐藤 宏美

10月13日・14日に、全日本民医連第16回学術・運動交流集會が金沢市文化ホールで開催されました。オンライン参加も含めて、約1000人、宮城民医連から20名が参加しました。

社会学者で東京大学名誉教授の上野千鶴子さん(認定NPO法人ウィメンズアクションネットワークワーク理事長)が「最後まで住み慣れた地域で多職種協働が支える在宅生活」と題して講演しました。上野さんの講演は、強いメッセージとともに話に引き込まれました。今後の日本は、独居が増え、家族形成の形が変化し、人口の変化とも高年齢化が進みます。

介護と医療はどう変わらなければならないのか。「超高齢社会を生きる道」は①安心して弱者になれる社会、②安心して要介護者になれる社会、③安心して認知症になれる社会、④障がい者になっても殺されない社会、と話



金沢市文化ホールでの記念講演

しました。上野さんは、介護保険制度を持続可能なものにするために、アクションを起こしています。「私たちは介護保険を毎月支払っています。いざあなたも要介護になる日がくる、あなたが安心して老いることができるように、介護保険を持続可能な保険として守る責任がある。あなたが介護保険をどうするつもりなのかちゃんと考えてね」と若い世代に伝えていくそうです。この言葉が強烈な印象でした。自分は傍観者ではいけない、当事者として考えるべき問題ということですね。上野さんから「当事者が社会を変えていく」という強いメッセージを受け取りました。

発表を通して、他県の職員の方に声をかけていただき交流を持てたことは大きな経験でした。それ以上に、同じ宮城から参加した多職種の方々と

交流もとても有意義でした。互いの発表を聞き、それぞれの活動や思いについて知ることができ、感想交流を通して関係も深まりました。

発表に向け、何日もかけてまとめた日々は、自分の仕事や役割について考えた時間も多くなり、忙しく過ぎ去っていくような毎日、立ち止まって振り返る時間を与えてもらったと感じています。

全国から600近い演題が集まり、同じセクションでも多様な実践方法があり、視野が広がりました。今後には生かせるようなヒントを、いくつも持ち帰りました。2日間で学んだことを糧に、日々の実践に励み、また2年後仲間とともにまた、発表できる機会が持てることを願っています。

健康手帳 ようやく秋のきざしが見えてきてホッとする今日この頃。我が家の周りでは猫騒動が起きています。「地域猫がたくさんいる地域に住みやすい」とよく聞きますが、最近はその町内会の区域に他所からもやってくるねこさんたちがいるようで、これ以上増えたら大変!と、町内会の予算を使い、猫の去勢手術に乗り出しました。我が家にもやってくるしまねこ、ぶーちゃんも対象です。ぶーちゃんは見るとふてふてしく、いつも堂々と我が家の玄関の軒先で寝ています。家主よりもきつと庭の日向ぼっこを楽しんでるのではないかというくらい、ずっと居て私の帰りを待っています。簡単に捕まりそうなのですが、地域のおじいおばあに聞くと、すばしっこくて一向に捕まえられるまいとのこと。▼ついにぶーちゃんへのおやつ禁止令が出ました。他所ではおやつを与えず、バイキング並みにご飯を出しているお宅へおびき寄せる作戦のようです。

▼猫とニンゲンが共存していくためには、必要な活動だと思おうので、私のお楽しみもしばらくお預けです。うちの町内会が優しい人の集まりだということを知れて、ちょっと嬉しくもある今日この頃です。▼がんばれ、ぶーちゃん!

医療・介護・福祉に国の予算を、現場の声を国へ届けよう

つばさ薬局多賀城店 事務 八柳 沙英



「医師・看護師を増やせ」とアピールしながらパレード

10月19日に東京・日比谷野外音楽堂で開催された医療・介護・福祉に国の予算を増やせ！のちまもる10・19総行動に参加しました。宮城からは約20名、全国各地から総勢2300人を超える人が集まり、思い思いの意見を表明しました。リレートークでは、各現場から政治に対する要望や、実際の困難や苦難が報告されました。

保育現場からは、保育士全体の賃金について、「暮らしを豊かにしたい。保育士の配置基準や賃金を改善すればやめる人も減り、戻ってくる人も増えるはず。平和こそ最大の福祉、力をあわせましょ」と訴えました。

その後、日比谷野外音楽堂をスタートし、加地橋交差点までパレードが行われました。気温25度の少々汗ばむ中、い



現場活動への参加は、入職して初めてでした。会場での生の声は、全国で患者や地域の皆さんに真剣に向き合っている方がいることが分かり、大変励みになりました。

連載 156 私の好きな憲法は何条?

つばさ薬局多賀城店 事務長 日下 晋

好きな憲法は、憲法9条です。憲法9条が好きになったきっかけは、世界史の授業で、アメリカでの銃問題と憲法について学んだ時でした。

アメリカ合衆国憲法2条には、「規律ある民兵団は自由な国家の安全にとって必要であるから、国民が武器を保有し携帯する権利は侵してはならない」とアメリカ国民全体的に認めることが憲法序文に記されています。そのため、アメリカでは誰もがライセンスなしに銃を所持する

ことが可能です。アメリカ合衆国憲法は、1791年独立戦争後に成立。独立戦争は、植民地支配武装蜂起の戦争。そのため、憲法で一般市民が銃を持つ権利を認めないことには、独立戦争そのものを否定することになってしまふことから、銃を所持する権利が憲法にしっかりと明記されています。この歴史が根拠となり、憲法が制定されていることから条文を変えたいことは容易でなく、銃問題とは容易でなく、銃問題解決も簡単な課題ではないことを学びました。

この授業の中で、憲法9条が登場。アメリカ同様に歴史が根拠となつて作られた憲法として日本の憲法についても詳しく教えてもらいました。中でも特徴的だと強調されたのが、憲法9条でした。そこではじめて憲法9条全文を読みました。その時、憲法9条が歴史的経緯から制定された条文であり、この条文が活かされて来たからこそ、今の平和な社会が続いていることにも感銘を受けたいことを覚えていました。

アメリカの銃を所持できる権利と日本の戦争放棄が明記された憲法9条は、ともに歴史が作った条文であり、個人と国家の違いはあれ、簡単に変わることはできない不変の条文だと腑に落ちた記憶があります。

憲法9条は時代に合わないから変えようという改憲論が浮上する中、政府は、憲法9条の拡大解釈のもと、軍事費を増大させ戦争できる国に突っ走っています。しかし、歴史的根拠から作られた憲法、そして憲法9条は、改憲するものではなく、活かすもの、遵守するもの、敬意を払われるものだと思っています。これからの憲法9条を活かし守る取り組みを続けたいです。

介護現場からは、「国民の健康と暮らしを守るのは政治の責任。介護職員の給料が低すぎる、改善してほしい。人員基準を引き上げてほしい。利用者の金銭的負担の軽減を。いつかは私たちが年老をとる。介護は全世代の問題」と強調。

看護現場から、「一人ひとりの尊厳が大切にされる社会・政治を実現させるために社会保障の大幅増、診療報酬、介護報酬の大幅引き上げが必要。一緒にたたかきましょう」と呼びかけました。

歯科医師の方は、健康保険証の大切さを話し、「国民の命と、健康や安全を守るために保険証廃止の撤回を」と訴えました。

現場でもこの経験を発信していきたいと思えます。大変貴重な経験となりました。

核廃絶ピースウェーブ in みやぎ Vol3

日本政府に核兵器禁止条約への参加を求め続けよう

10月22日、仙台市の肴町公園で、「ピースウェーブ in みやぎ Vol.3」が開催されました。核兵器をなくそうとシユプレヒ

器廃絶ネットワークみやぎが呼びかけ、全体で58名が参加しました。

集会では、核兵器廃絶ネットワークみやぎ代表の木村緋紗子さんと、呼びかけ人の水戸部秀利医師があいさつ。参加団体による決意表明ののち、同事務局の遠藤いく子さんが「私たち被爆者は、政府に行動を促す運動を、多くの市民社会の支援者と共に続けます」とアピール文を読み上げ、採択されました。



パレードには30名が参加。「締約国会議に参加してください」、「戦争ではなく平和の準備を」、「核兵器をなくそう」とシユプレヒ

毎日のお仕事を、何となく休んでいただいていることが幸せなのだ、9月15日号の食糧支援の記事を読んで思いました。当たり前前の食事さえ困っている人や、給食以外の食事すらままならない子どもたちが未だにいたことは衝撃的です。食品ロスが騒がれている時代とは思えない現実です。

クアステーション しおかせ 佐藤 ひとみ

声 じえ

『いつも元氣』10月号に難民支援の記事がありました。私は、現状を知らなすぎました。 泉病院 荻原 緑

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は？ (作・モロズミ勝)



ヨコのカギ
141311109 7 3 1
岩出山の別名は南郷……
サッカーの試合開始……
秋といえばこの重話……
……が鳴つたら出航……
神社の地図記号はこれ……
人がいませんね……
意……、無……、食……
失敗に備えて……をかける

24 2321181716
台所の間取り記号……
……が残る試合……
肩が上がった状態のこと……
無料。語源は「口」とか……
マラソン、散歩、自動車教習所、共通する言葉は？……
すしやサラダ、漬物などで食べる野菜です

6 5 4 3 2 1
柄の付いた浅い調理器具……
農場。野球でも使います……
品書きに「……」とあると……
注文しつらいです……
9月第3月曜日……の日……
練習です。「……をける」……
別名は「キネスミ」……
魚介類を生きたまま食べ……
す。……食い……とも言う……
建物を支える構造部材

22201916151210 8
フーテンの寅さんのトレー……
ドマークといえは……
6県あります。……地方……
9月第3月曜日……の日……
練習です。「……をける」……
別名は「キネスミ」……
魚介類を生きたまま食べ……
す。……食い……とも言う……
建物を支える構造部材

クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者が抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。「声」の欄に掲載させていただきます。応募資格：随時、パート含む県連職員。締切11月30日消印有効。発表12月15日号。
9月15日号答え「セミシグレ」(せみ時雨)・応募総数15件。
当選者：渡邊佐登美/坂総合病院、吉田真之介/坂総合病院、佐藤幸佑/坂総合病院、菊地貴子/クアステーションあゆみ、吉田美穂/県連事務局(敬称省略)